

事務局責任者協会だより

発行 千葉県中小企業団体事務局責任者協会
 住所 千葉市中央区富士見2丁目22番2号
 千葉中央駅前ビル3階
 千葉県中小企業団体中央会 工業連携支援部内
 TEL 043-306-2427 FAX 043-227-0566

楢貝新会長就任のご挨拶

事務局責任者協会だよりの第10号を刊行できましたことを、関係各位に心より感謝申し上げます。

さて、去る7月9日(月)、「千葉県中小企業団体中央会と事務局責任者協会との意見・情報交換会」を開催致しました。本協会からは役員等が組合の現況について発表し、中央会からは中小企業組合等に対する平成24年度の支援事業について説明があり、その後、千葉県中小企業組合士会の今後の取組み等についても意見交換をさせて頂きました。

今後は、今年2月の第5回通常総会でご承認頂いた事業計画を達成するため、今年度より新しく就任した楢貝新会長(千葉県貿易協同組合 常務理事)を中心とした役員の皆様、そして、会員の皆様のご協力の下、事業を推進して参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。

以下、楢貝新会長のご挨拶を掲載させていただきます。

このたび、千葉県中小企業団体事務局責任者協会会長に選出されました千葉県貿易協同組合の楢貝 孝二郎でございます。

本協会は平成19年に発足し、これまで、長沢初代会長(千葉鉄工業団地協同組合 専務理事)、そして神子前会長(千葉県コンクリート製品協同組合 事務局長)の下、80名強の会員の皆様方のご協力を得ながら、活動してまいりました。本年度よりその会長職を務めることとなり、その責任の重さ、大きさに身の引き締まる思いがいたしております。

さて、中小企業組合の事務局とは、各組合の代表理事の業務執行を補佐するだけでなく、組合員企業と役員間の良好な関係を保つための橋渡しの役割を担うなど、中小企業組合がその目的を果

たすには不可欠な機関であります。しかしながら、我が国経済の不透明感が増すのに伴い、組合員企業のニーズが多様化し、個々の事務局体制では十分な対応が出来ないケースも出てきております。

こうした中、本協会は千葉県内の中小企業組合の事務局責任者が業種・地区・規模の枠を越え連携しておりますので、この人的ネットワークを本協会の最大の強みとし、会員組合の効果的な組合運営に寄与し、県内の中小企業の繁栄につなげられるよう、全力を傾注して本協会の事業活動を行ってまいります所存でございます。

最後になりますが、会員の皆様方、本協会活動へのご理解とご支援、そして、積極的なご参加をお願いいたしまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

長生郡市再生資源協同組合

専務理事 栗津 清

【組合の概要】

所在地 千葉県茂原市六ツ野2948-5
 区 長生郡市の1市6町村
 (茂原市・一の宮町・白子町・陸沢町・長南町・長柄町・長生村)
 組合員 10名
 従業員 34名
 出資金 2,000千円
 保有車両台数 13台
 業務内容 共同受注、共同販売(再生資源の収集運搬、並びに買い受け、販売、廃棄物の再資源化)、リサイクルの啓発、教育情報事業、福利厚生事業

1980年代後半、わが国は高度経済成長の結果、大量生産、大量消費、大量廃棄といわれる社会となっていました。そうした中、ごみ問題は深刻な状況を迎えていました。

そのような状況下、平成3年に廃棄物の処理及び清掃に関する法律が大幅に改正されました。

当組合は、環境行政が変化する中、平成3年5月に地元の再生資源を扱う業者が集まり、市町村対応の地域密着の組合として設立致しました。

設立当初、17組合員でしたが後継者不足もあり、現在は10組合員と減少しております。

長生郡市広域市町村圏組合(1市6町村で構成する事務組合)からの資源ごみ(古紙等)及び容器包装(ビン、缶、ペットボトル)の収集業務及び選別業務の受託と資源ごみの販売業務を中心に運営しております。

また当時、時期を前後して、千葉県内で市町村対応の資源組合が、いくつか設立されました。平成5年には、それらの組合が集まり、千葉県リサイクル事業協同組合連合会を組織し、情報の交換に努めています。

再生資源は相場商品であり、経済情勢に影響を受け単価は上下します。現在は国際化が進み、中国等の消費量に大きな影響を受けております。

少子・高齢化や、人口減少時代に入り、又、デフレ経済下にあつて消費行動は変化してきており、排出量も縮小傾向にあります。古紙については、全体としては、縮小傾向にあるものの、まだ収集量が、国内消費量を大幅に上回り、余剰分を輸出して、バランスが保たれている状態です。

現在は、不法な持ち去り行為等の問題を抱えておりますが、国内製紙メーカー・全国製紙原料直納組合、日本再生資源事業協同組合連合会を中心に回収業界一体となつて解決に向けて努力をしております。

上部団体である日本再生資源事業協同組合連合会(平成20年12月に経済産業省の認可団体となつております)では、平成17年より自主的な再生資源事業者認定制度を実施しており、リサイクル証明書の発行と合わせて、トレーサビリティの確保と信用構築を目指しております。



関東トラックモニタリング協同組合

事務局課長 巨 一夫

【組合の概要】

所在地 千葉市稲毛区長沼原町530-1
 電話 043-215-1070
 設立 平成14年5月9日
 理事長 田村 利光
 組合員 13名
 出資金 3,900千円
 主な事業 自動車整備の共同受注/整備に扱う汎用品の共同購入/H
 P、業界紙、専門誌への共同宣伝事業/経営及び技術の改善
 向上又は組合事業に関する知識の普及を図るための教育及び
 情報の提供/福利厚生に関する事業等

【設立の経緯】

当組合は、関東エリア(東京都、千葉県、神奈川県、茨城県、埼玉県、群馬県)各地域における優良大型自動車整備業者13社で構成しております。設立当時(2000年)、全国の貨物車保有台数は5年間で約55万台が減少し、且つディーラーや異業種からの参入もあり、自動車整備業界は大変厳しい経営環境にありました。この環境変化に対応すべく関東一円に整備業者によるネットワークを構築し、経営理念・経営革新手法を共有することによって同業他社との差別化を図り、整備業者が発展していくことを目的として設立されました。

【組合運営】

- ① 組合の業務運営は、事業委員会のもとにセミナー部会・共同購買部会を設置し活動しております。事業の概要は次の通りです。
- ② 共同受注事業 複数の事業所を所有する運送業者等に対し組合のネットワークを活用した顧客相互紹介による、共同受注を実施しております。
- ③ セミナー事業 組合員のための整備工場経営に必要な最新情報と教育研修を毎年実施し、経営力向上及び整備技術向上に取組んでおります。
- ④ 共同購買事業 組合員の経営合理化を図るため、自動車部品・油脂類・機材などを共同で購入しております。

【今後の課題】

当組合は、先ず関東エリアに基盤を固め将来的には理念に共鳴した全国の大型自動車整備業者によるネットワークを構築し展開することを目標としております。現在は関東エリアに空白地域があることから、この地域に組合員を拡大することを当面の課題として取り組んでおります。また、組合運営は賦課金および共同購買事業により賄っておりますが、賦課金を上げることなく組合員に魅力ある共同購買品の新規開拓による事業収入の拡大により組合活動の活性化と充実を図って参りたいと思っております。

※当組合はホームページ (<http://www.jimc.jp/>) をしております。是非ご覧ください。



会員組合の事業紹介 ～新商品の共同開発～

本協会の会員組合である千葉県コンクリート製品協同組合（神子勇事務局長）は、平成24年6月1日、雑草抑制型コンクリート製品「ウェーブボウソウ」を発表しました。この製品は、着手して3年弱の歳月をかけ、試作試験、機能確認のための実験を繰り返して製品化されたもので、デフレスパイラルに悩む業界にとって、切り札として期待されています。

今回は、その開発の経緯等についてご紹介させていただきます。

組合型製品「ウェーブボウソウ」の開発

千葉県コンクリート製品協同組合 事務局長 神子 勇

一、新製品「ウェーブボウソウ」とは
歩道等に自生して繁殖する雑草を抑制するために、組合が考案した「ウェーブ条溝機能」を有した道路用コンクリート製品である。商品名の「ウェーブボウソウ」は、房総で生まれた波型形状による防草技術を全国に波及させ、歩道に雑草のない「明るい社会づくり」を築こうする意味を持つ。



二、開発経緯

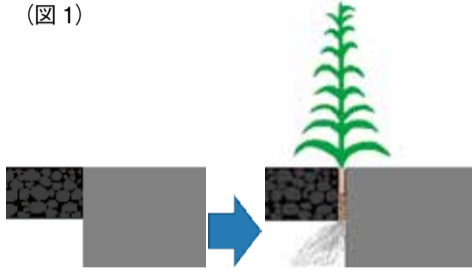
平成21年8月、歩道の雑草が問題化しているとの情報を得る。同年11月、理事会でプロジェクトチームを編成し、開発に着手。平成22年2月、雑草繁殖のメカニズムを特定し、コンクリート製品の形状により雑草の生育を抑制できる技術を考案。同年4月、千葉県中央会「連携組織活性化研究会」の支援事業を実施。同年5月、試作試験開始。同年7月、意匠2件を登録。同年8月、機能確認のため、人工隙間に菜花の種を蒔いた促成実験や曝露実験による追跡調査を開始。平成23年3月、促成実験において機能の有効性を確認。同年6月、ブランドプロジェクトで事業化への取組み開始。同年10月、千葉県市原市、山武市で試験施工を実施。平成24年2月、曝露実験で雑草の抑制を確認。同年5月、商品特性を効果的にPRするためのプレゼン資料の作成について、専門家からアドバイスを受けるため、中央会支援事業「個別専門指導事業」を活用。同年6月、販売開始。

三、現状

歩道等(特に郊外)における雑草の繁殖は、通行者の視界を遮るなど、見通しを悪化させ、交通安全や景観維持の面で問題となっている。また、一度繁殖した雑草を除去するには、経費や人手等のコストが高いため、放置状態が殆どである。

四、なぜ、雑草は繁殖するのか。

歩道等を形成するコンクリート製品とアスファルト舗装の接合面は、施工直後は密着しているが、経年の振動により剥離し、その剥離は、寒暖による収縮膨張の繰り返しにより影響を受け、隙間となつて広がる。すると、飛散した雑草の種子が、その隙間の土で発芽し、根を路盤に伸長させて繁殖するのである。図1



五、雑草の繁殖を抑制するために、千葉県コンクリート製品協同組合が考えたこと

①コンクリート製品のアスファルト接地部を楔型(ウェーブ状)にして、アスファルトの収縮膨張を抑える。図2

②方が一隙間が生じても、植物の「屈地性※」を利用し雑草の育成を抑制する。※植物の屈地性：植物は通常、根の先端は下方に(向地性)、茎の上部は上方に向つて屈曲する(背地性)性質のこと。

六、「ウェーブボウソウ」の特徴

①コンクリート製品にウェーブ条溝を設けることで、歩道等における隙間の発生拡大を防ぐことが可能。図2

②隙間が生じた場合でも、雑草の種子は条溝に留まり、発芽しても根は向地性のため、ウェーブによって障害され路盤に根を伸長させることが出来ず、繁殖を抑制できる。図3

③路盤に潜在している雑草の種子は、隙間が発生しないため発芽し生育することが出来ない。方が一、隙間が出来た場合でも、茎は背地性のためウェーブによって障害され生育が出来ない。図4

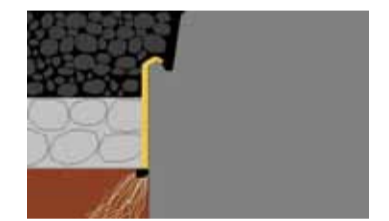
図2



図3



図4



七、「ウェーブボウソウ」製品のメリット

①歩道における雑草の繁殖が抑制されるため、視界が広がり快適な生活環境が維持出来る。

②通行の障害となつてきた雑草の繁殖が抑制され、高齢者、身体障害者、車いす利用の方に安全な歩道を提供することが出来る。また、車両運転者は視界が良くなるため、歩行者の早期確認に繋がり、交通安全に寄与出来る。

③道路の維持管理に要する除草費用が軽減出来る。

④既存の型枠に、ウェーブ条溝鋼材を設置することで、側溝等の様々な製品への応用が可能である。

⑤現場での施工性は従来製品と同じである。

⑥県内の全域に組合員工場が分布しているため、安定供給が可能である。

八、今後の取組み予定

①千葉県土木技術講習会H24第1回新技術発表会での発表

②国土交通省NETS(新技術情報提供システム)への登録申請

③組合財務の充実化を図るため、員外者(県外)へ工業所有権の契約を拡大。

九、お問い合わせ先

千葉県コンクリート製品協同組合

住所：千葉市中央区富士見2-22-2

電話：043(227)6843

FAX：043(225)7295

http://park6.wakwak.com/~concr-

会員組合関連事業・イベント等のご案内

去る5月2日、本機関紙及びホームページを中心とした広報事業のさらなる充実を図るため、会員の皆様に広報事業に関するアンケートにご協力頂きました。大変多くのご回答を頂き、誠に有難うございました。ここでは、アンケートにご記入頂いた本協会会員組合に関連する事業・イベント等をご紹介させていただきます。

平成24年8月

● 茂原卸商業団地納涼祭り：3日(茂原卸商業団地協同組合)

● 船橋総合卸商業団地F.O.C.夏祭り：3日(船橋総合卸商業団地協同組合)

平成24年9月

● 家庭の電器安全点検訪問(千葉県電機商業組合)

平成24年10月

● 千葉の酒フェスタ2012：5日(千葉県酒造協同組合)

● ボランティア活動：13日(千葉県解体工事協同組合)

● 地方銀行フードセレクトション：23、24日(千葉県貿易協同組合)

● JFEちばまつり：28日(千葉県貿易協同組合)

● 新世紀健康まつり(千葉県害虫防除協同組合)

● 市原健康まつり(千葉県害虫防除協同組合)

● 秋の防災フェア(千葉県消防設備協同組合)

平成24年11月

● ふなばし2012健康まつり：4日(千葉県害虫防除協同組合)

平成24年12月

● 千円札つかみ取りセール(柏駅前第一商業組合)

平成25年1月

● 鯛供養弁天祭：18日(小湊妙の浦遊覧船協業組合)

平成25年2月

● 第45回千葉県板金大会・第30回銅板加工作品美術展(千葉県板金工業組合)

平成25年3月

● 千葉県消費者団体懇談会(千葉県電機商業組合)

平成25年5月

● 春の防災フェア(千葉県消防設備協同組合)

平成26年5月

● 全国建築板金業者千葉大会：15日(千葉県板金工業組合)

通年事業

● 家電お困りごと相談センター110番

ナビダイヤル：0570-0101-86(千葉県電機商業組合)

今回は先日のアンケートで得た情報を掲載させて頂きましたが、今後につきましても会員組合に関連する様々な情報の提供を行っていきたく考えておりますので、イベント開催情報だけでなく、各組合で提供できる役務、サービス等の紹介・PRなどの情報提供もよろしく願います。

(千葉県中小企業団体中央会 工業連携支援部 山内)
TEL 043-306-2427